

クイズの答え

街並み

土浦のランドマーク
ウラウラ



土浦駅前再開発ビルとしてオープンしたウラウラ。土浦、霞ヶ浦のうらと麗らかのうらを合わせることで、明るく優しい温かいまちをイメージさせ、軽快な感じを出すためにLAを入れてこの名前になりました。

出来事

土浦の新しい名物
ツェッペリン
カレー



ターメリックライスに、ジャガイモをメインとした野菜ベースのルーをかけ、日本一の生産量を誇るレンコンや特製ダレで煮込んだポークなどがトッピングされたツェッペリンカレーを、ぜひご賞味ください。

施設

市役所本庁舎は
昭和③⑧年完成



市制を施行してから、旧庁舎が人口の増加や行政事務の複雑化などから手狭になったことや、木造のため建物の傷みが激しくなったため、現在の場所に移転して鉄筋コンクリート建ての新庁舎が完成しました。

学校

土浦幼稚園



土浦幼稚園は、明治18年に土浦西小学校(土浦小学校)附属幼稚園として創立されました。当時、幼稚園は全国でも30園あまりで、さらに現在まで残っている公立の幼稚園は全国でも数園しかありません。

行事

昭和初期の
桜川①の桜まつり



桜川堤の桜は、明治43年に行方郡大和村(行方市)の邊田桑蔵氏が、妻の足の治癒を大町道祖神に願をかけて全治したのを記念して桜を植えたのが始まりで、土浦の桜の名所の一つです。

鉄道

つくばりんりん
ロード



筑波鉄道の路線跡は、全長40.1kmのサイクリングロード「つくばりんりんロード」に生まれ変わりました。休日は家族連れなどが、心地よく風を切ってサイクリングを楽しんでいます。

表紙の紹介

霞ヶ浦の日の出

表紙の写真は、霞ヶ浦から見える日の出です。湖岸に昇る朝日は幻想的で美しく、元旦には多くの人たちが初日の出を見に訪れています。

日本で初日の出は、1年に一度の最初の夜明けとしてめでたいとされ、数多くの人が見物に訪れ、願い事やその年の決意などを祈ったりします。

この習慣は、明治以降に盛んになったと言われ、四方拝という天皇の元旦の儀式が始まりで、それが庶民の間に広まり、初日の出を拝むという習慣になりました。



発行 土浦市 〒300-8686
土浦市下高津一丁目20番35号 ☎029-826-1111
<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/>
E-mail: info@city.tsuchiura.lg.jp

編集 市長公室広報広聴課

再生紙を使用しています

環境に優しい大豆インキを使用しています

次回「広報つちうら」1月中旬号は、1月15日(金)発行予定です。

人口と世帯数(平成21年12月1日現在) 14万4501人(男7万1973人 女7万2528人) 5万6692世帯